

桶狭間古戦場まつり



【桶狭間学区】

■世帯数：4,053 世帯

■人 口：11,084 人

■面 積：2.052 k m²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- ・ 3,500 人と伝えられている合戦戦死者の慰霊式典を、桶狭間古戦場公園において実施している。参加者数は約 300 人。
- ・ 合戦戦死者の供養として、子ども会と古戦場保存会、地域ボランティアが主体となって、ペットボトルを利用して作った灯籠 3,500 個を大池周辺に並べ、一斉点灯する。古戦場まつりには述べ約 4,000 人が参加。

【住民への PR 方法】

チラシの各戸配布、回覧、掲示板への掲示

【アピールポイント】

万灯会製作には、子ども会、古戦場保存会、公募ボランティア延べ約 400 人が参加し、3,500 個以上を仕上げている。また、まつり当日は、子ども会父兄、ボランティアほか 300 余名のスタッフが、万灯会の配列、点灯、片付け作業に参加している。桶狭間学区のみならず、隣接する有松、南陵学区からの参加者も増えている。

2 きっかけ、背景

桶狭間学区は人口が急増しており、新旧住民の交流とコミュニケーションづくりが課題となっている。「桶狭間古戦場」という地域の歴史を活用したイベント「古戦場まつり」によって、地域住民共通のふるさとづくりへの参画を推進することを目的としている。

3 実施の体制

- (1) 運営メンバー
区政協力委員、消防団員、女性団体・女性会、子ども会
計約 400 人
- (2) 他団体との協力
桶狭間太鼓、有松商工会、新聞販売店、有松桶狭間観光振興協議会
- (3) 運営協力
古戦場保存会による地域ボランティアの公募

4 実施のスケジュール

- H24 年 2 月 区政協力委員による古戦場まつり準備委員会の設置
- 3 月 主催・共催団体による古戦場まつり実行委員会の設置
- 4 月 古戦場まつりのお知らせの各戸配布、ポスターの掲示板への掲示
- 5 月 万灯会修理、新作新聞チラシの折り込み
- 5 月 古戦場まつりの開催

5 成果と課題

- (1) 成果・効果
 - ・地域の行事として定着し、近隣住民の参加者も増えている。
 - ・子どもと父兄が手づくりの万灯会を持参し、一家で楽しむ光景が増えてきた。
- (2) 苦労した点
 - ・ボランティア公募の時期と受付後の連絡（きめ細かいPR）が不十分であった。
- (3) 今後の課題・展望
 - ・活動主体は区政協力委員会と古戦場保存会となっているが、担当スタッフが高齢化しており、世代交代を円滑に実現することが課題。
- (4) メッセージ・アドバイス
 - ・地元共通の話題を探し、息の長い活用に向けたアイデアを住民と共同で作り上げることが重要。

